

平成27年3月6日
日本学術会議事務局
管理課用度・管理係

調 達 公 告

| | |
|------------------------------|--|
| 件 名 | 日本学術会議各種案内サイン等設置工事 |
| ボックス番号 | ⑧ |
| 数 量 | 一式 |
| 作 業 内 容 | 別紙仕様書の通り |
| 履 行 期 限 | 平成27年3月31日(火) |
| 見 積 提 出 期 限 | 平成27年3月11日(水)12:00 (郵送の場合は3月10日(火)18:00) |
| 見積書提出先及び 仕様書交付先 | 〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34 内閣府日本学術会議事務局管理課用度・管理係 TEL03-3403-1930 |
| 担 当 者 名 | 用度・管理係 佐藤、西田 |
| 競争に参加する者 に必要な資格及び 注意事項 | ①別添の「オープンカウンター方式について」を参照 ②参加者は、見積書の提出をもって 「暴力団排除に関する誓約事項」(別記)に誓約したものとする。 |

仕 様 書

- 1 件 名 日本学術会議各種案内サイン等設置工事
- 2 目 的 日本学術会議庁舎1階に各種案内サイン等設置してあるが、コピー用紙等に対応しているものがほとんどであるので、アルミ複合版等で作成し、設置することとする。
- 3 作業場所 東京都港区六本木7-22-34
日本学術会議庁舎1階
- 4 履行期限 平成27年3月31日
- 4 作業内容 各種案内サインをアルミ複合版やアクリル板で作成し、それぞれの場所に設置する。
- 5 仕 様
 - ①職員通用口注意書きサイン 1カ所
「日本学術会議関係者以外の立入りを禁止します。
日本学術会議事務局」
アルミ複合版 縦650 横250 厚さ3.0
インクジェット出力シート巻込貼（捨て板有）
 - ②館内案内マップサイン 1カ所
「日本学術会議 館内ご案内」
ガラスアクリル板 縦800 横600
裏面インクジェット出力シート貼り
化粧ビス固定
 - ③柱面サイン 2カ所
「講堂 ラウンジ」 「講堂 トイレ」
アルミ複合版（L型曲加工） 縦900 横300+100 厚さ3.0
インクジェット出力シート貼付け
柱面直付け
 - ④壁面サイン 1カ所
「飲料 自販機」
アルミ複合版（L型曲加工） 縦900 横300+100 厚さ3.0
インクジェット出力シート貼付け
壁面直付け

- ⑤スタンドサイン 2カ所
「会長・副会長・事務局長・事務局次長に御用のある方は、受付にお申し出ください。

日本学術会議事務局管理課長」

建物正面・側面入口 風除室部
本体鋼材加工 縦 1296 横 297
面板部 縦 420 横 297(面)
インクジェット出力シート貼付け 片面仕様

- ⑥トイレピクトサイン 1カ所
「TOILET + 男女、車椅子マーク」
アルミ複合版(L型曲加工) 縦 450 横 300+100 厚さ 3.0
インクジェット出力シート貼付け
壁面直付け

- ⑦職員通用口ガラス面規制サイン 1カ所
こちらは美術館ではありません
「日本学術会議会員・連会会員・事務局職員以外の方は必ず受付にお申し出ください

日本学術会議事務局管理課長」

建物側面入口ガラス面 F I X 部分 縦 400 横 600
表面貼付
インクジェットシート貼り 裏面白シート貼付け

- ⑧立ち入り禁止サイン(両面) 2台
「これより先関係者以外 立入禁止」
ABS樹脂 縦 887 横 330
インクジェット出力シート両面貼付け

- ⑨矢印誘導スタンドサイン 2台
「喫煙所」
本体鋼材加工 縦 1173 (面) 縦 297 縦横 420
面板部 インクジェット出力シート貼付け 片面仕様

6 特記事項

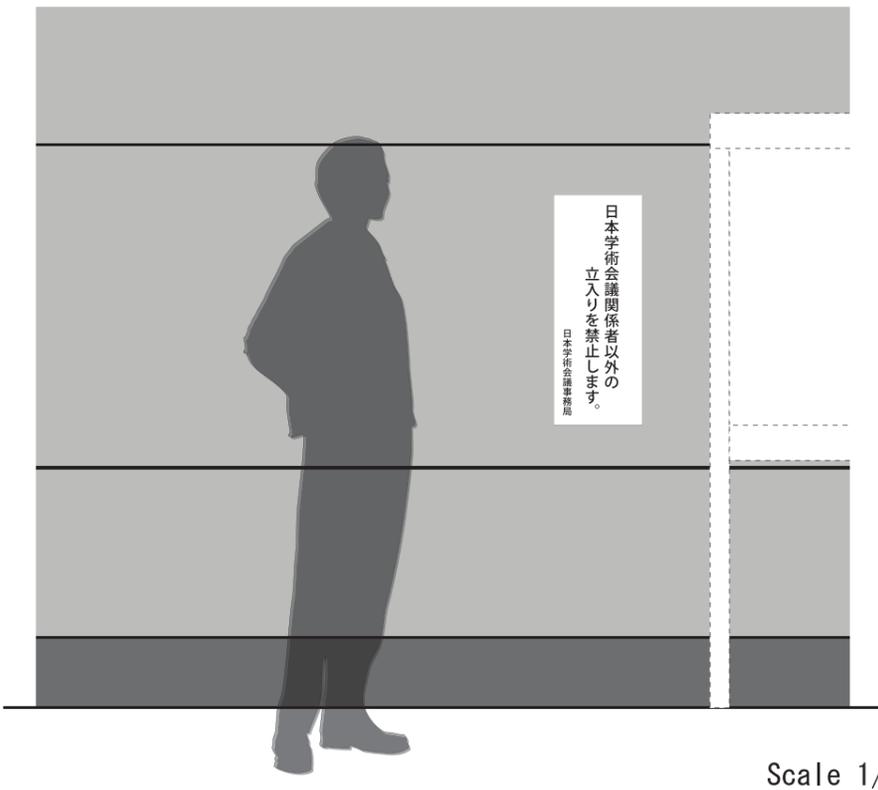
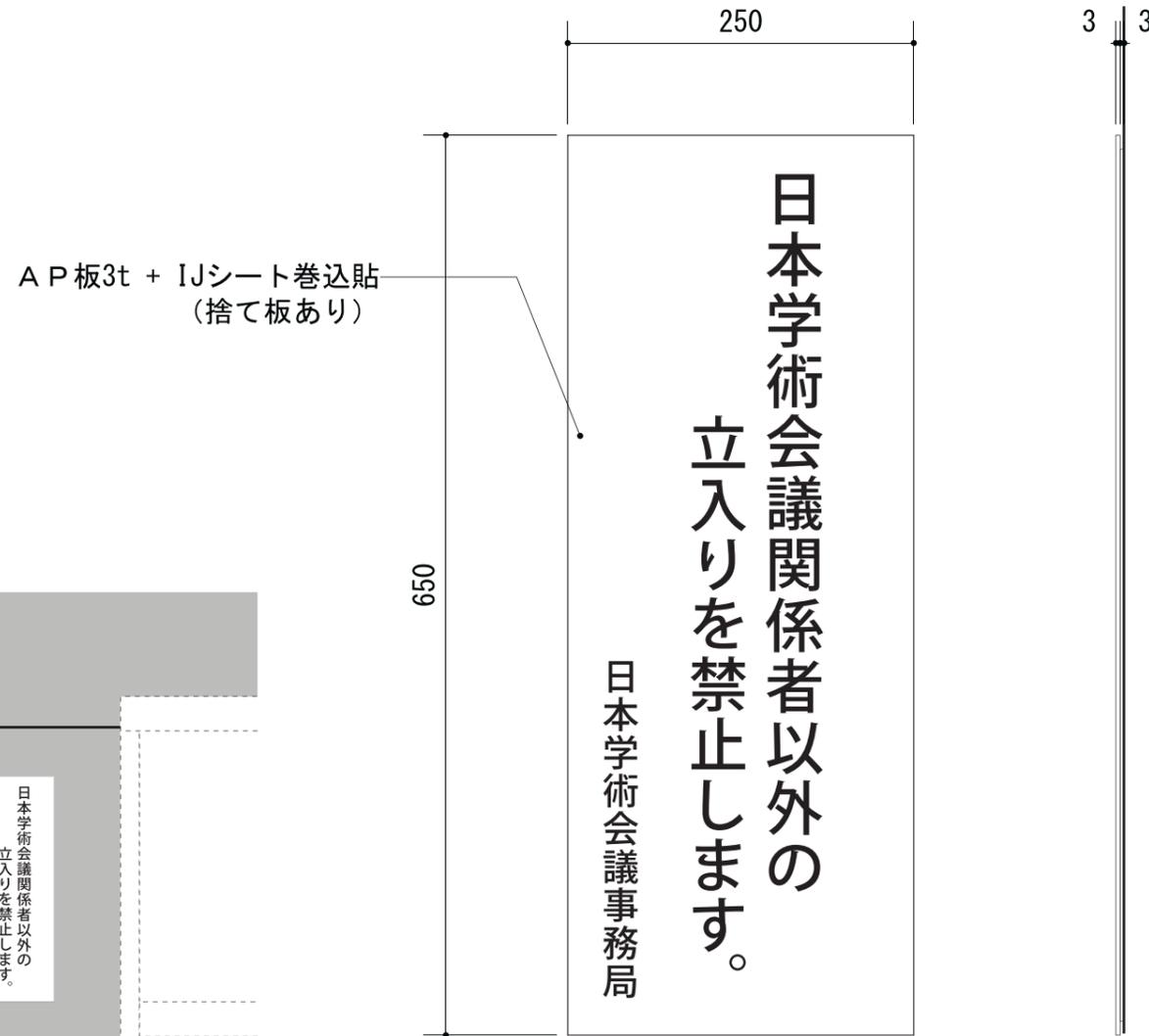
- (1) 本仕様書は、仕様大要を示すものであることから、ここに記載されていないものでも、付帯的に実施しなければならないものについては、担当係と協議するものとする。
- (2) 工事に当たっては必要に応じ養生すること。

- (3) 請負業者の責めにより庁舎施設及び備品に損害を与えた場合は、請負業者の負担により原状に復すること。
- (4) 工事に伴う発生材については、請負業者が関係法令を遵守し、責任をもって適正に処分すること。

7 その他

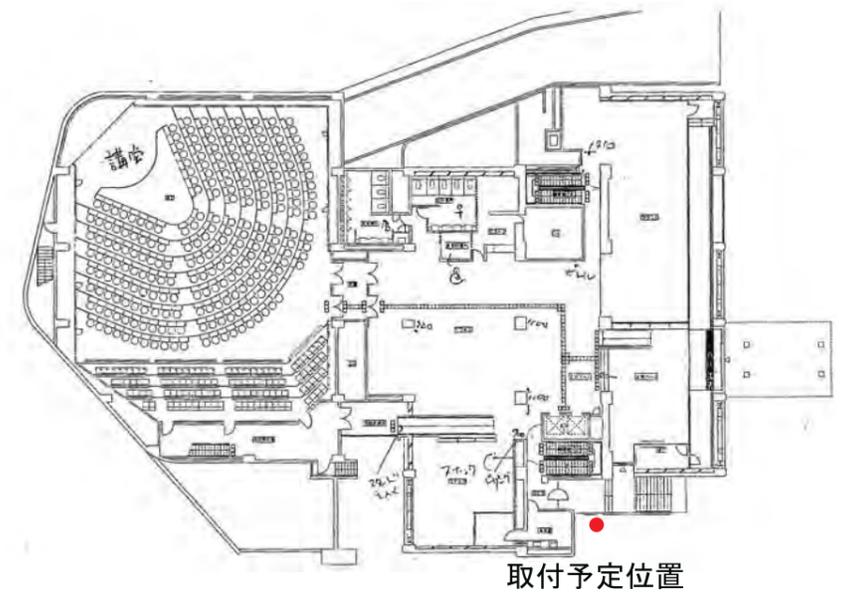
- (1) 実施日については、担当者と協議の上、決定することとする。
- (2) 当該工事履行に係る一切の諸費用を計上すること。
- (3) 作業中に生じた事故等については、請負者において対処すること。
- (4) 本仕様書の内容及び解釈等に疑義が生じた場合、その他、特に必要があると認められた場合は、事前に監督職員等と協議の上、決定、解釈を図ること。詳細については、監督職員等の指示に従うこと。

■注意書きサイン ×1ヶ所



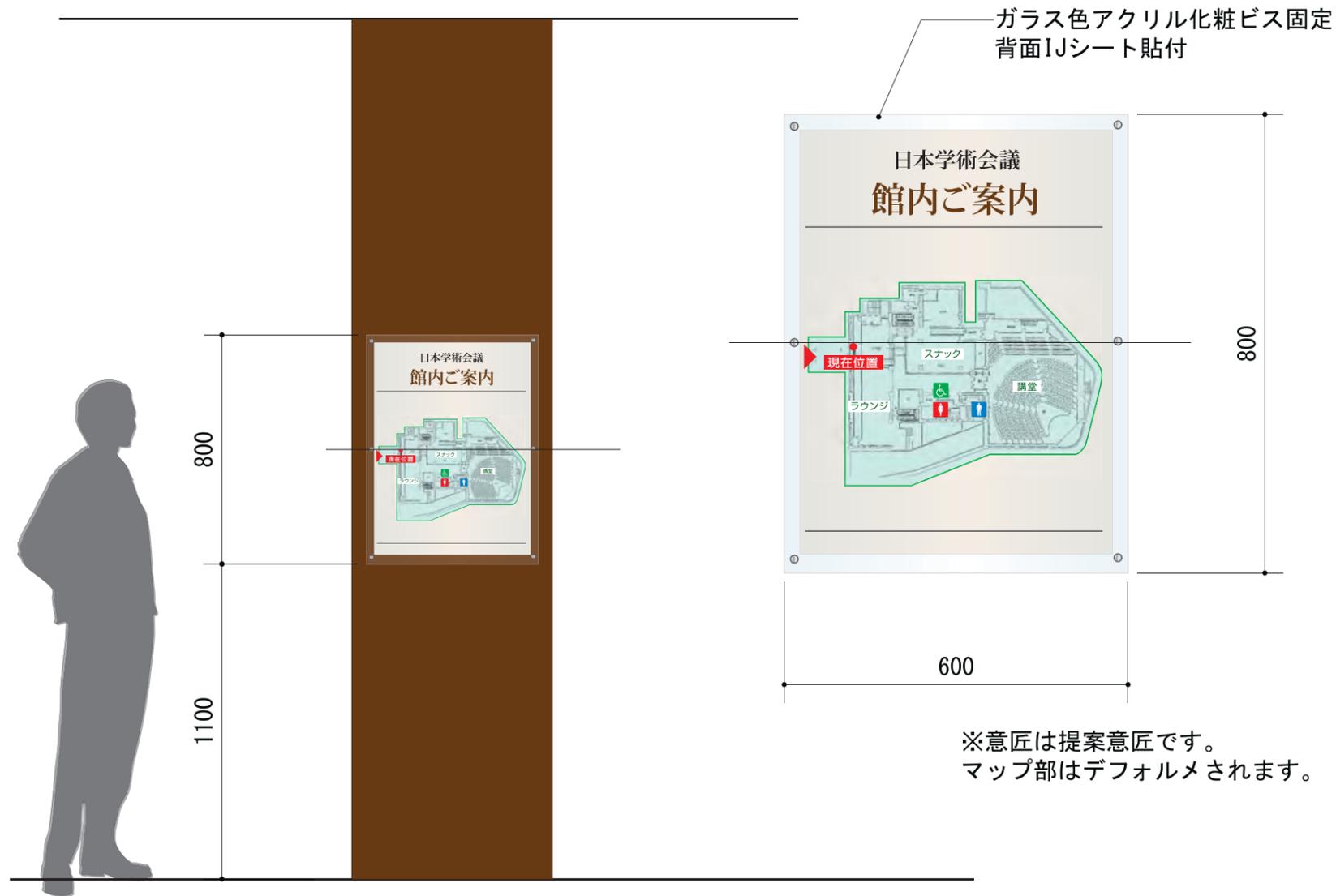
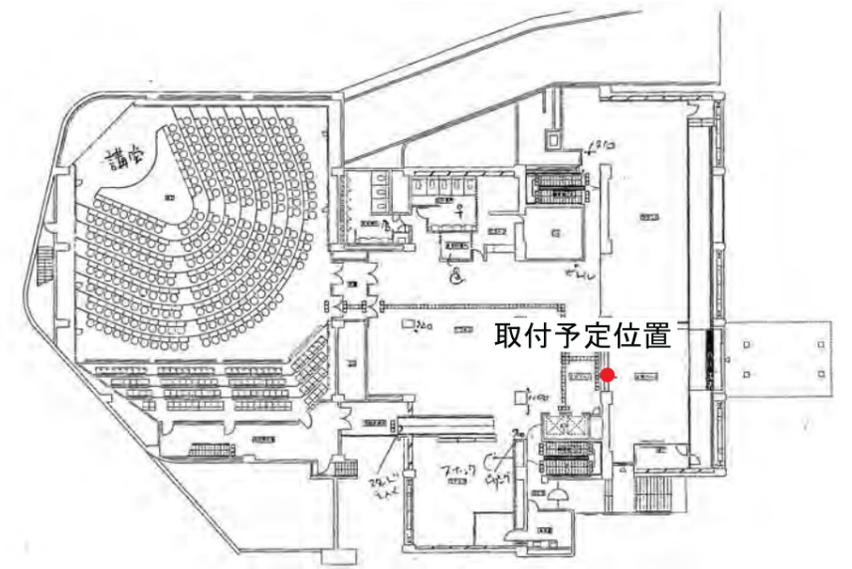
Scale 1/20

Scale 1/5



| | | | | | | | |
|-------------------|----|----|------|------|------------|---------------------|--------------------|
| <p>株式会社 岡村製作所</p> | 受領 | 検図 | 設計担当 | 営業担当 | 尺度 <A3> | 顧客名 日本学術会議事務局様 殿 | 図面名称 サイン意匠図 (1) |
| | | | | | 設計年月日 | 工事名 庁舎サイン改修工事 | 図面番号 |

■案内マップサイン ×1ヶ所



Scale 1/20

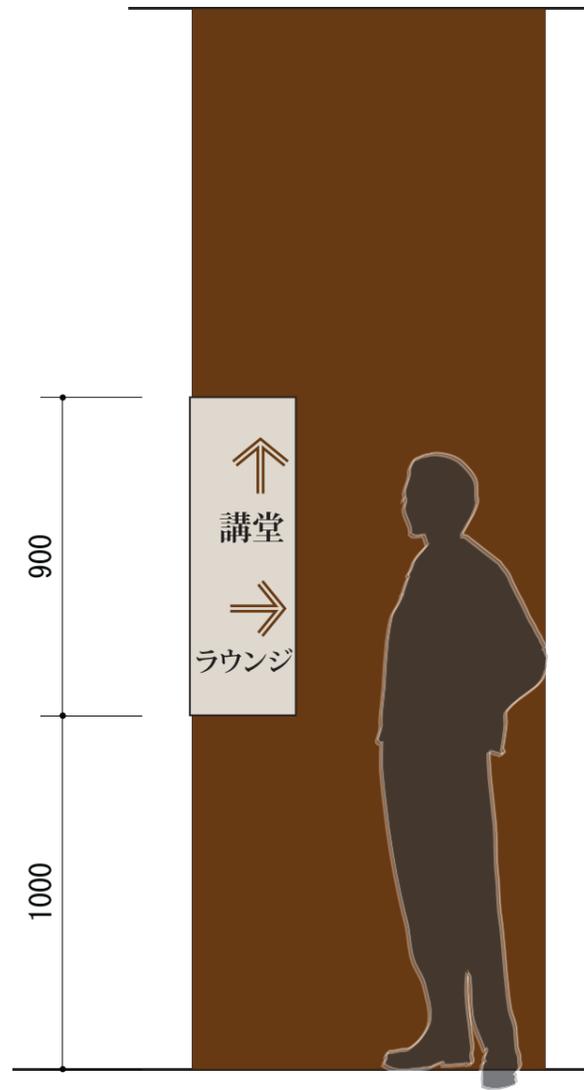


※意匠は提案意匠です。
マップ部はデフォルメされます。

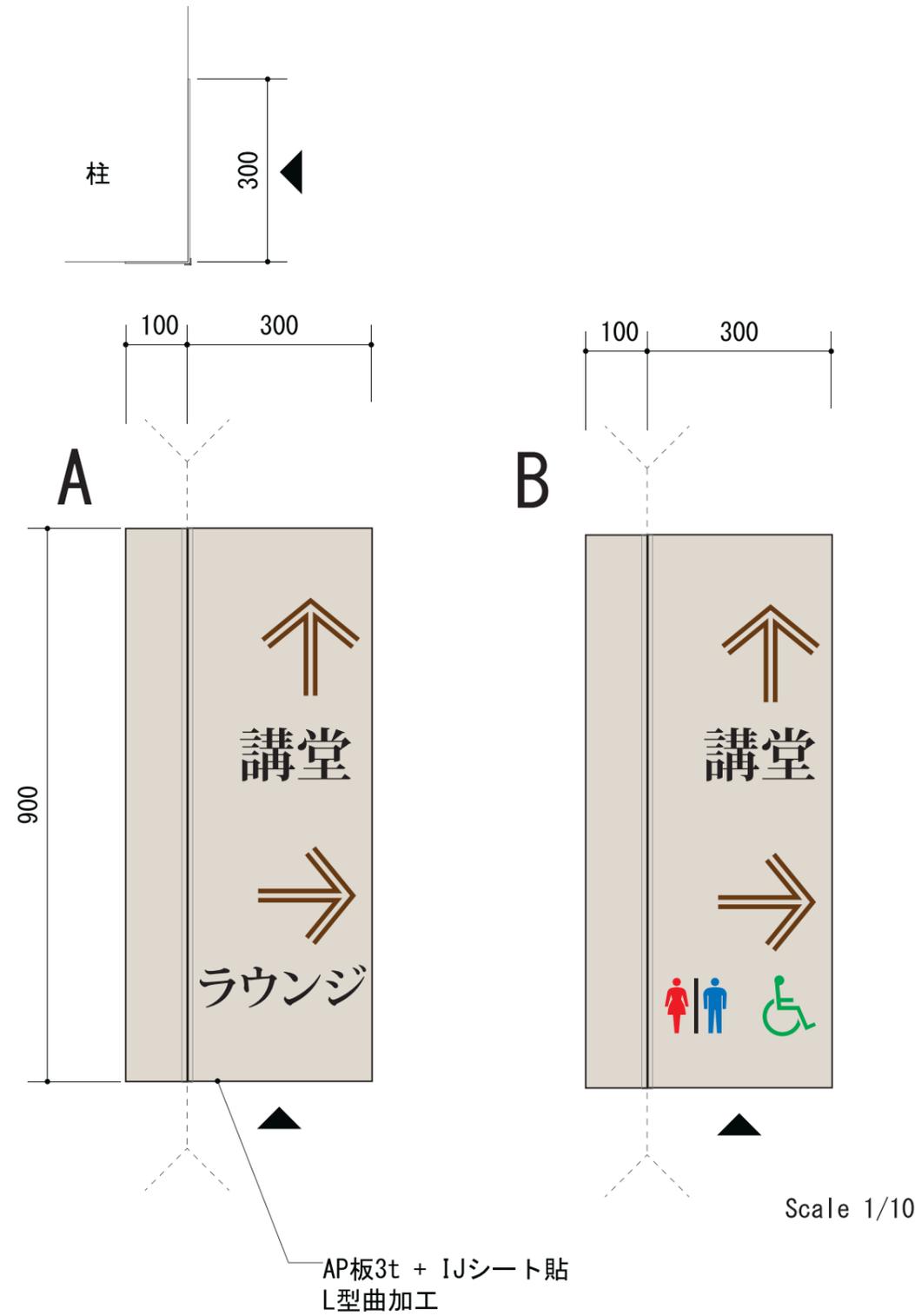
| | | | | | | | |
|----------------|----|----|------|------|------------|---------------------|---------------------|
| 株式会社 岡村製作所 | 受領 | 検図 | 設計担当 | 営業担当 | 尺度 〈A3〉 | 顧客名 日本学術会議事務局様 殿 | 図面名称 柱サイン意匠図 (2) |
| | | | | | 設計年月日 | 工事名 庁舎サイン改修工事 | 図面番号 |

SIGN PLAN

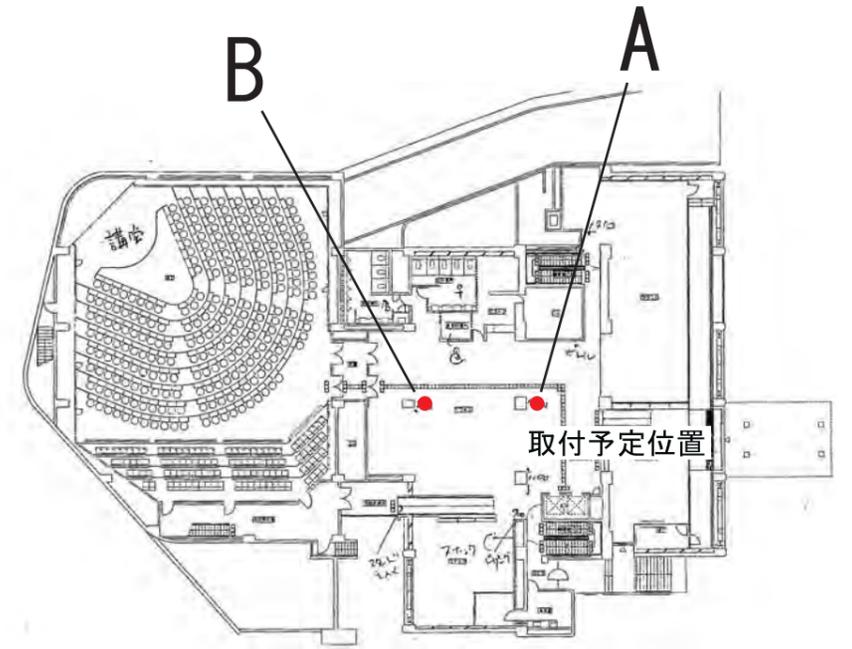
■柱面サイン ×2ヶ所



Scale 1/20

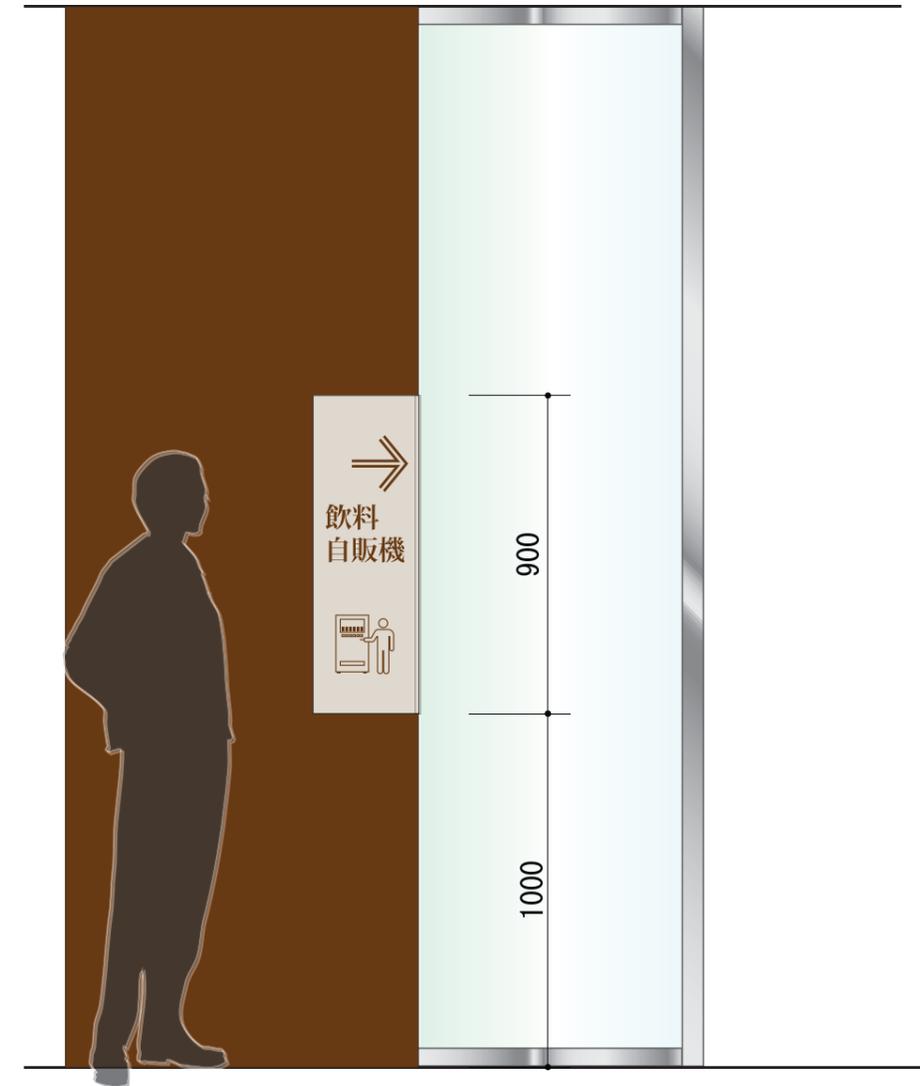


Scale 1/10

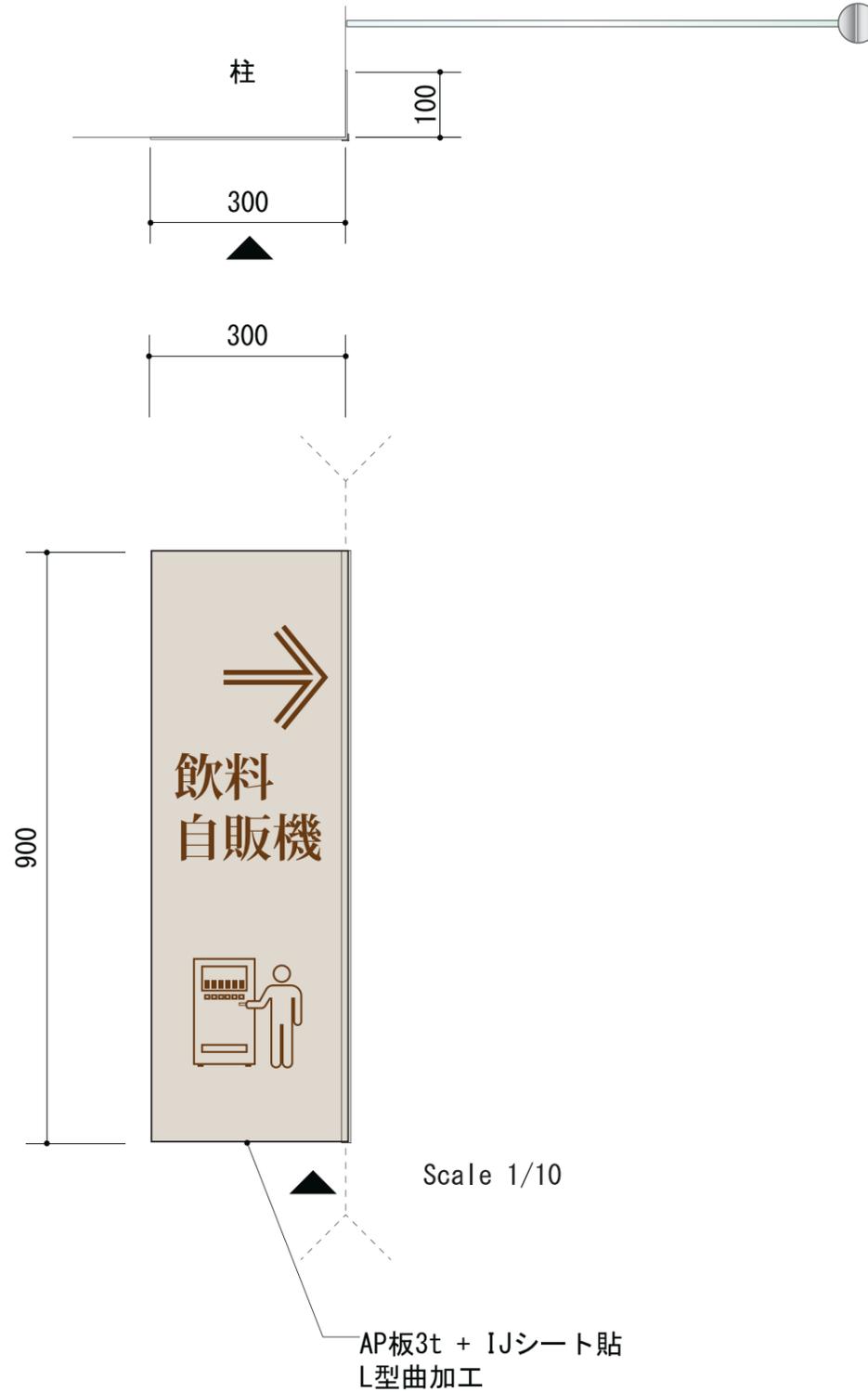


| | | | | | | | |
|----------------|----|----|------|------|------------|--------------------|---------------------|
| 株式会社 岡村製作所 | 受領 | 検図 | 設計担当 | 営業担当 | 尺度 <A3> | 顧客名 日本学会議事務局様 殿 | 図面名称 柱サイン意匠図 (3) |
| | | | | | 設計年月日 | 工事名 庁舎サイン改修工事 | 図面番号 |

■ 壁面サイン ×1ヶ所

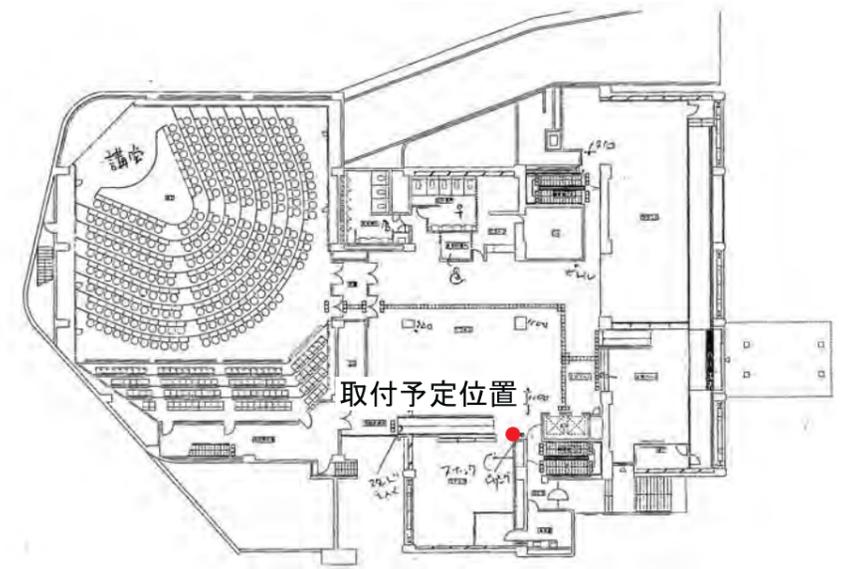


Scale 1/20



Scale 1/10

AP板3t + IJシート貼
L型曲加工

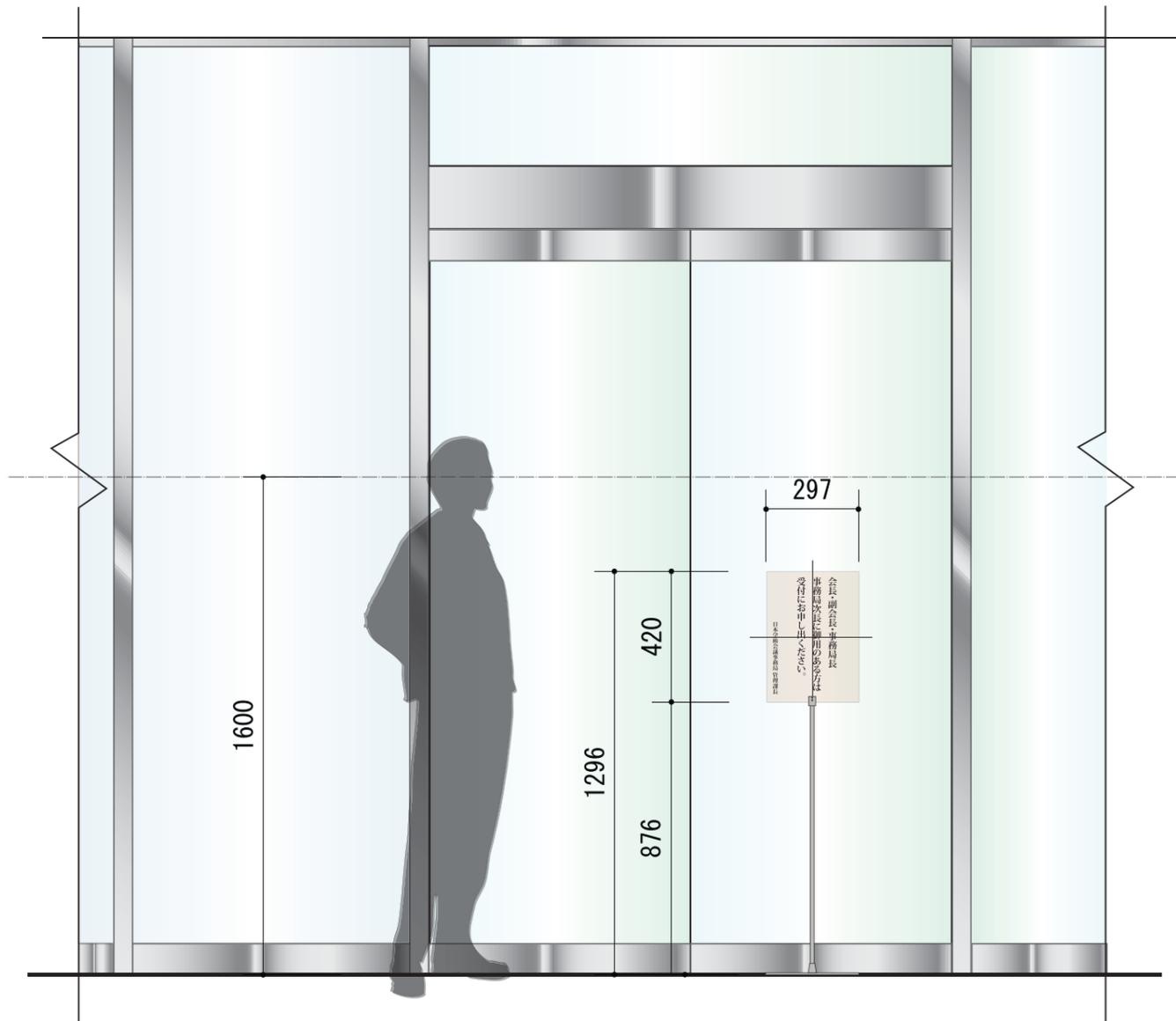
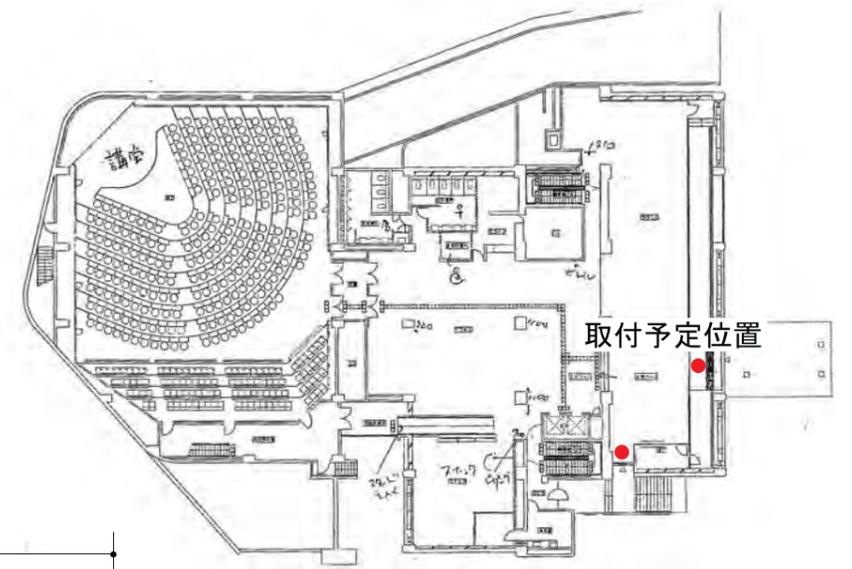


取付位置

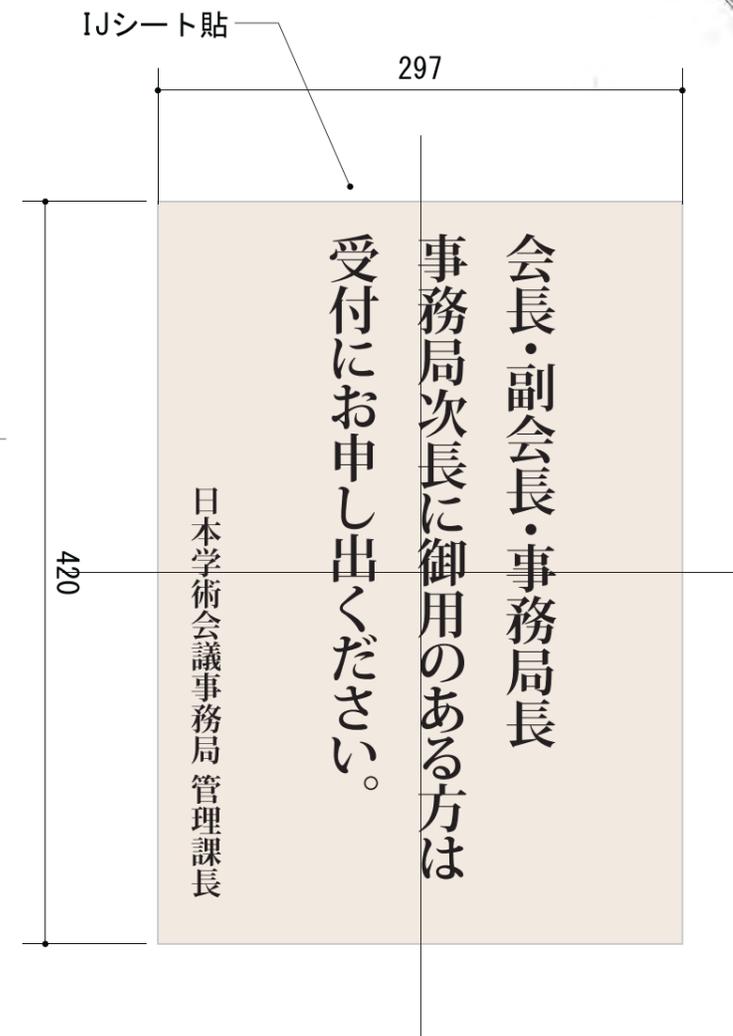


| | | | | | | | | |
|----------------|----|----|------|------|------------|------------------|---|---------------------|
| 株式会社 岡村製作所 | 受領 | 検図 | 設計担当 | 営業担当 | 尺度 〈A3〉 | 顧客名 日本学会議事務局様 | 殿 | 図面名称 柱サイン意匠図 (4) |
| | | | | | 設計年月日 | 工事名 庁舎サイン改修工事 | | 図面番号 |

■ スタンドサイン ×2ヶ所



高さ・位置現地確認要す Scale 1/20



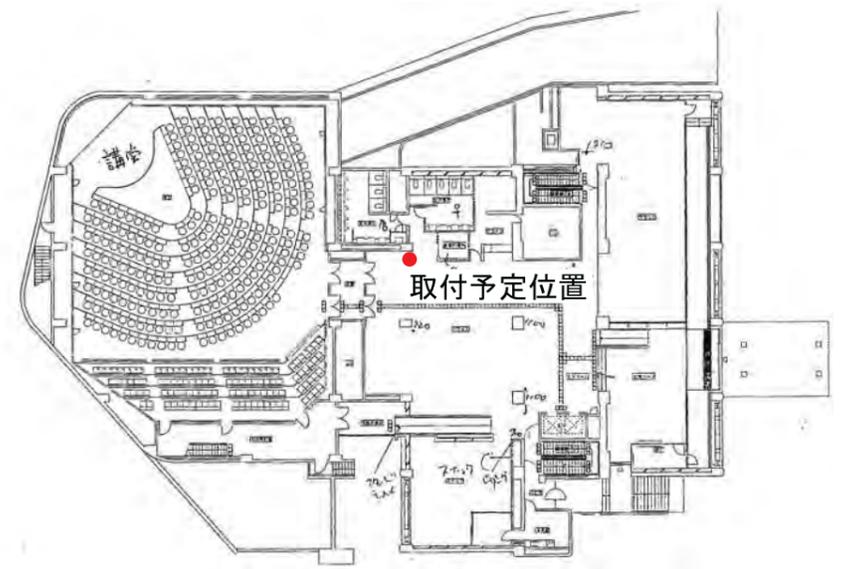
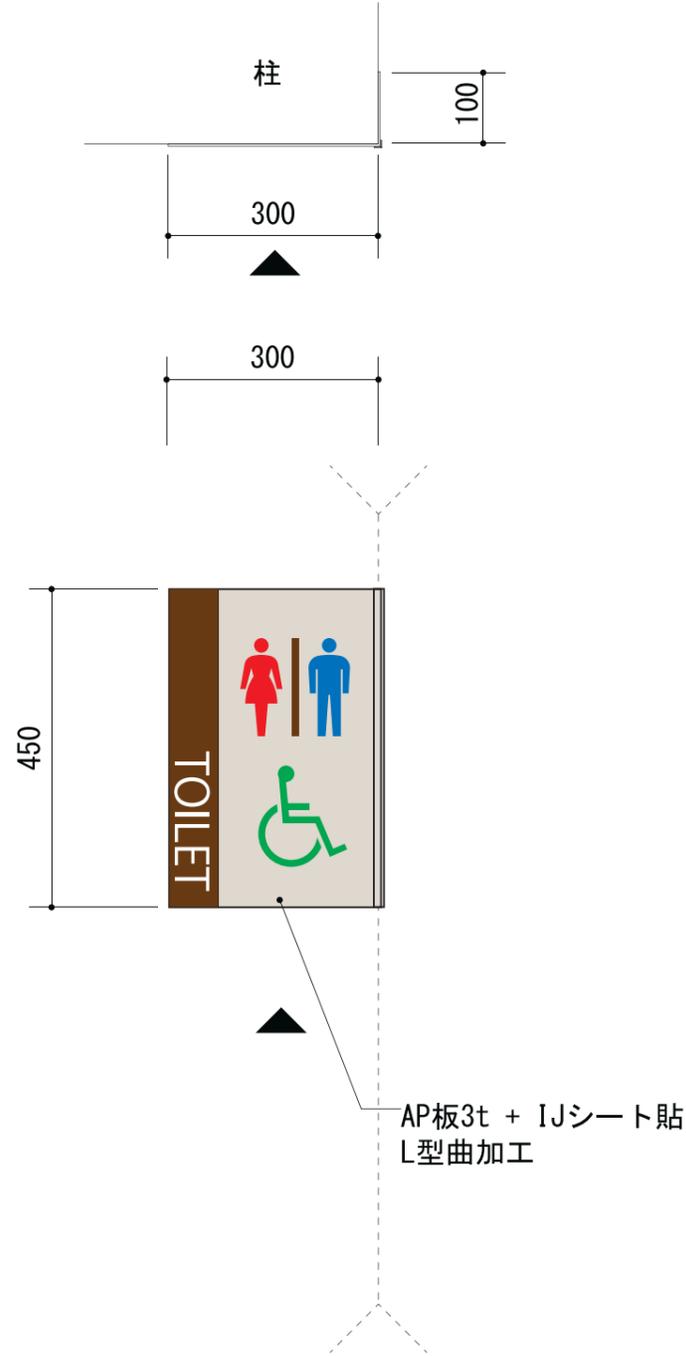
Scale 1/5

取付位置

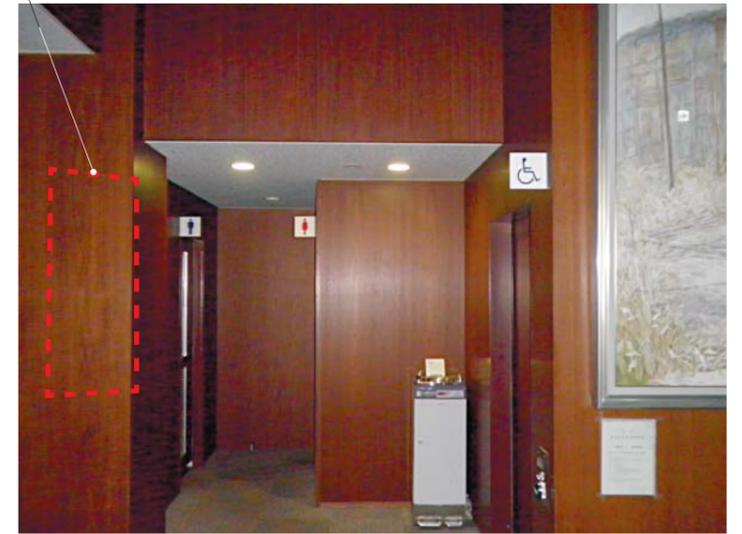


| | | | | | | | |
|----------------|----|----|------|------|------------|---------------------|------------------------|
| 株式会社 岡村製作所 | 受領 | 検図 | 設計担当 | 営業担当 | 尺度 <A3> | 顧客名 日本学術会議事務局様 殿 | 図面名称 ガラス面サイン意匠図 (5) |
| | | | | | 設計年月日 | 工事名 庁舎サイン改修工事 | 図面番号 |

トイレピクトサイン ×1ヶ所

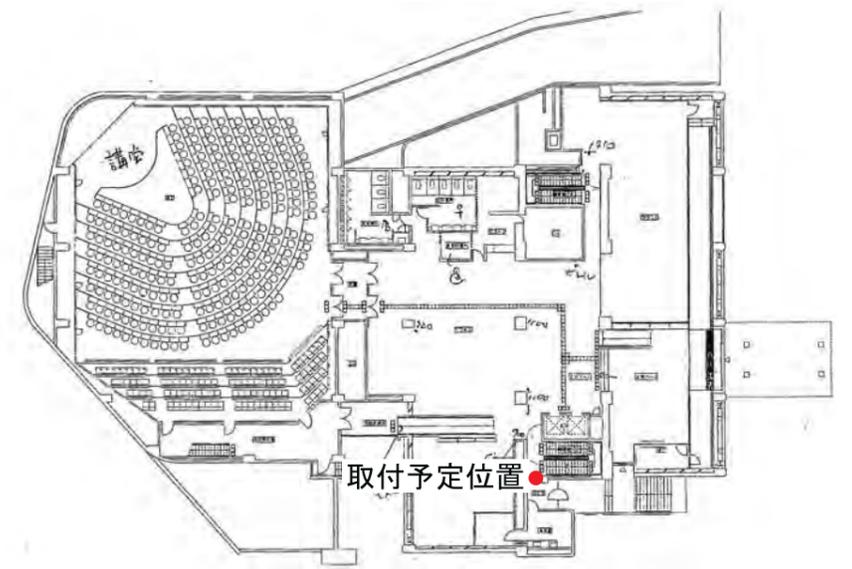


取付位置

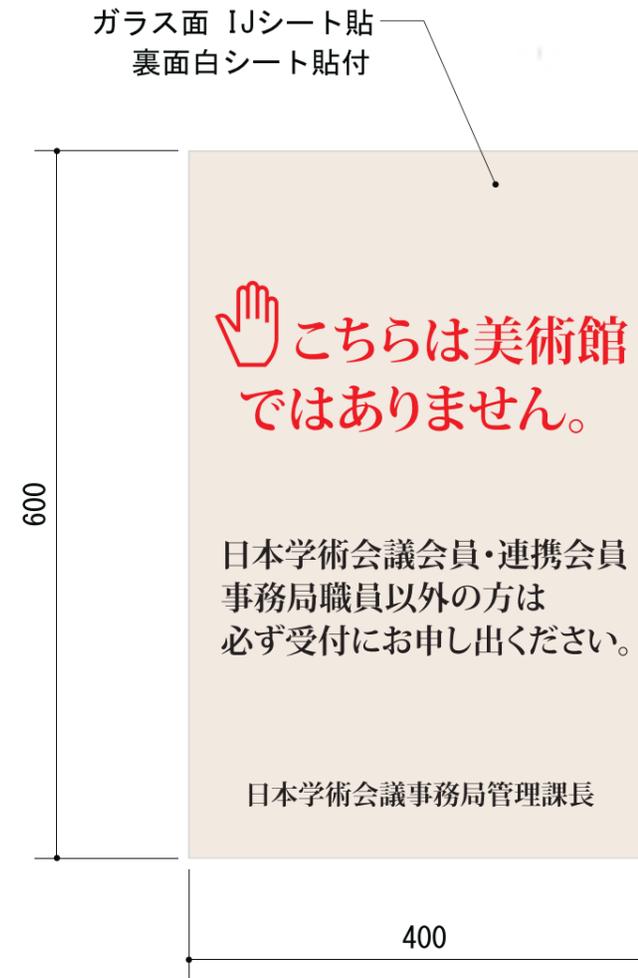


| | | | | | | | |
|----------------|----|----|------|------|------------|---------------------|-----------------------|
| 株式会社 岡村製作所 | 受領 | 検図 | 設計担当 | 営業担当 | 尺度 〈A3〉 | 顧客名 日本学術会議事務局様 殿 | 図面名称 ピクトサイン意匠図 (6) |
| | | | | | 設計年月日 | 工事名 庁舎サイン改修工事 | 図面番号 |

■ガラス面規制サイン ×1ヶ所



高さ・位置現地確認要す Scale 1/20



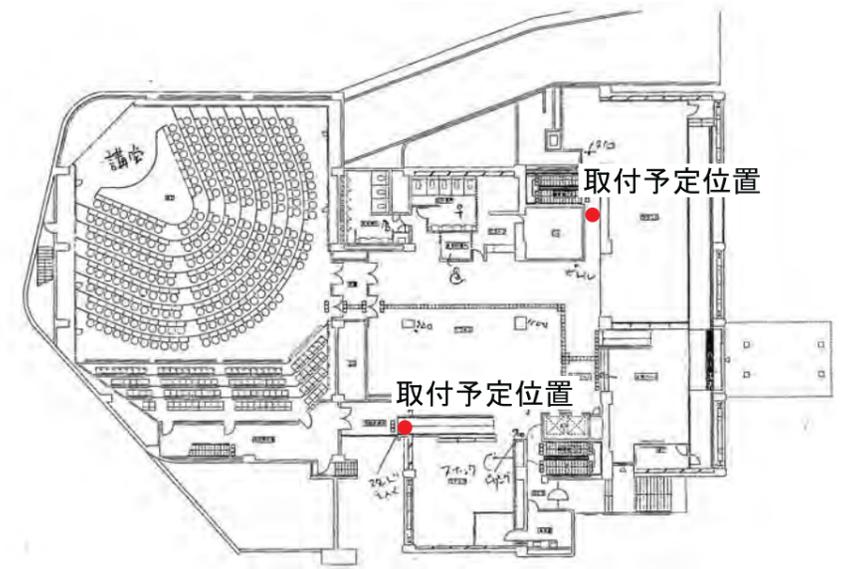
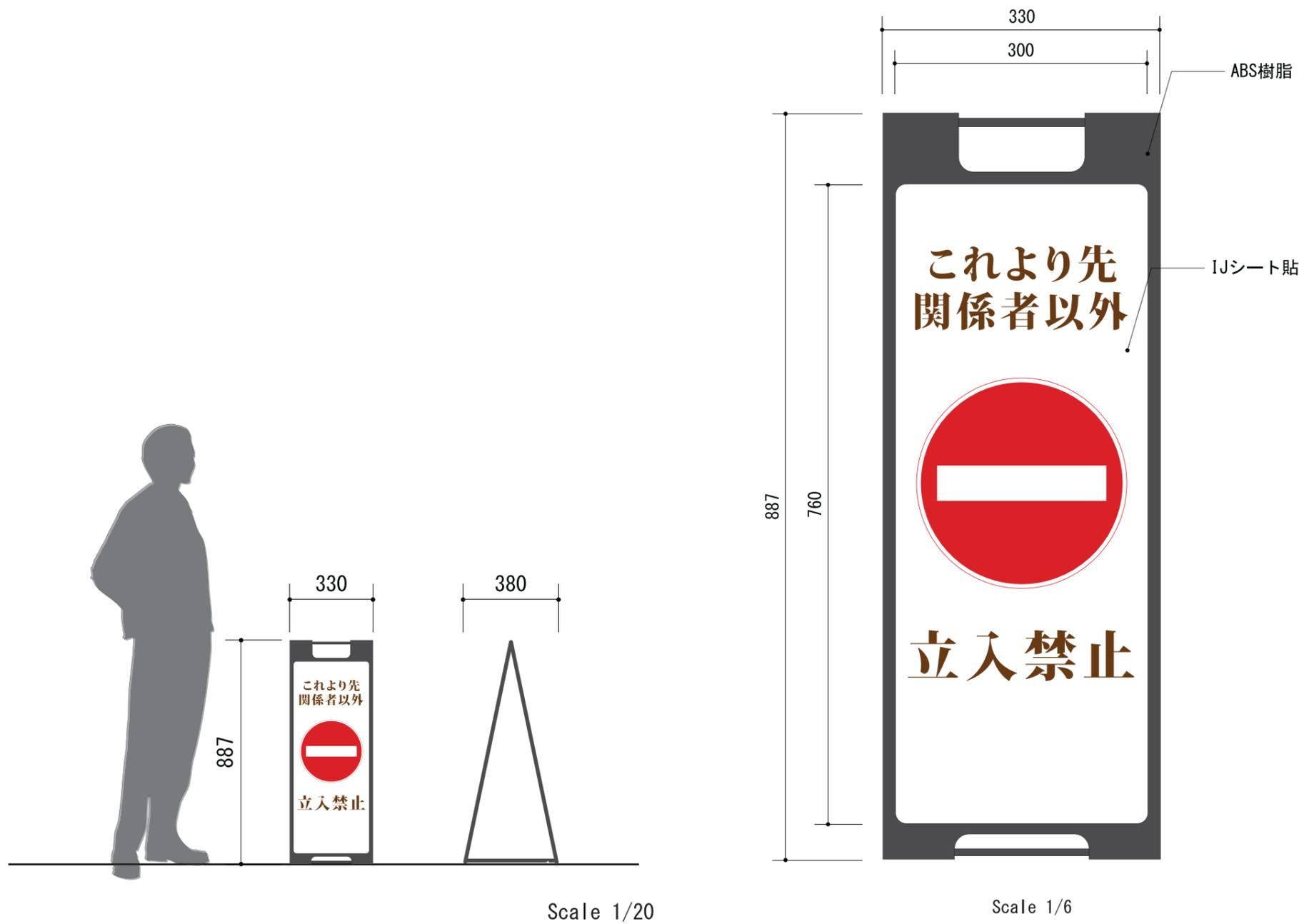
Scale 1/6



150305更新

| | | | | | | | |
|----------------|----|----|------|------|------------|---------------------|------------------------|
| 株式会社 岡村製作所 | 受領 | 検図 | 設計担当 | 営業担当 | 尺度 <A3> | 顧客名 日本学術会議事務局様 殿 | 図面名称 ガラス面サイン意匠図 (7) |
| | | | | | 設計年月日 | 工事名 庁舎サイン改修工事 | 図面番号 |

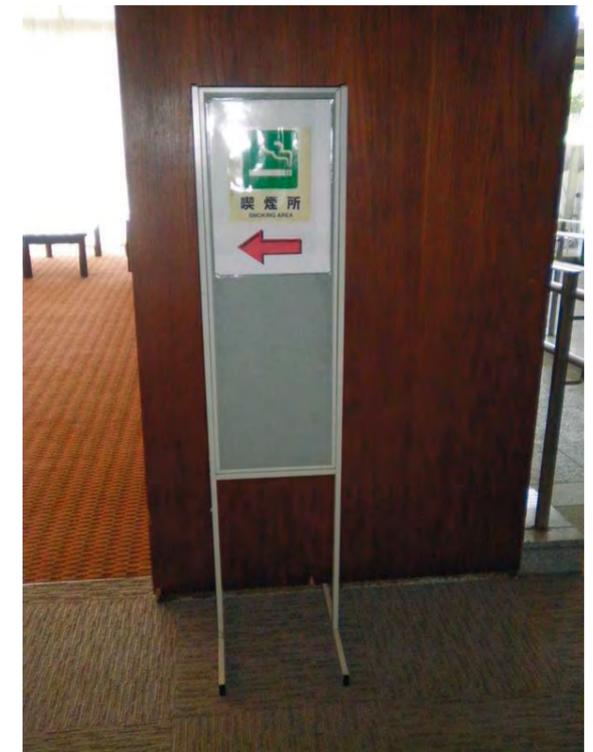
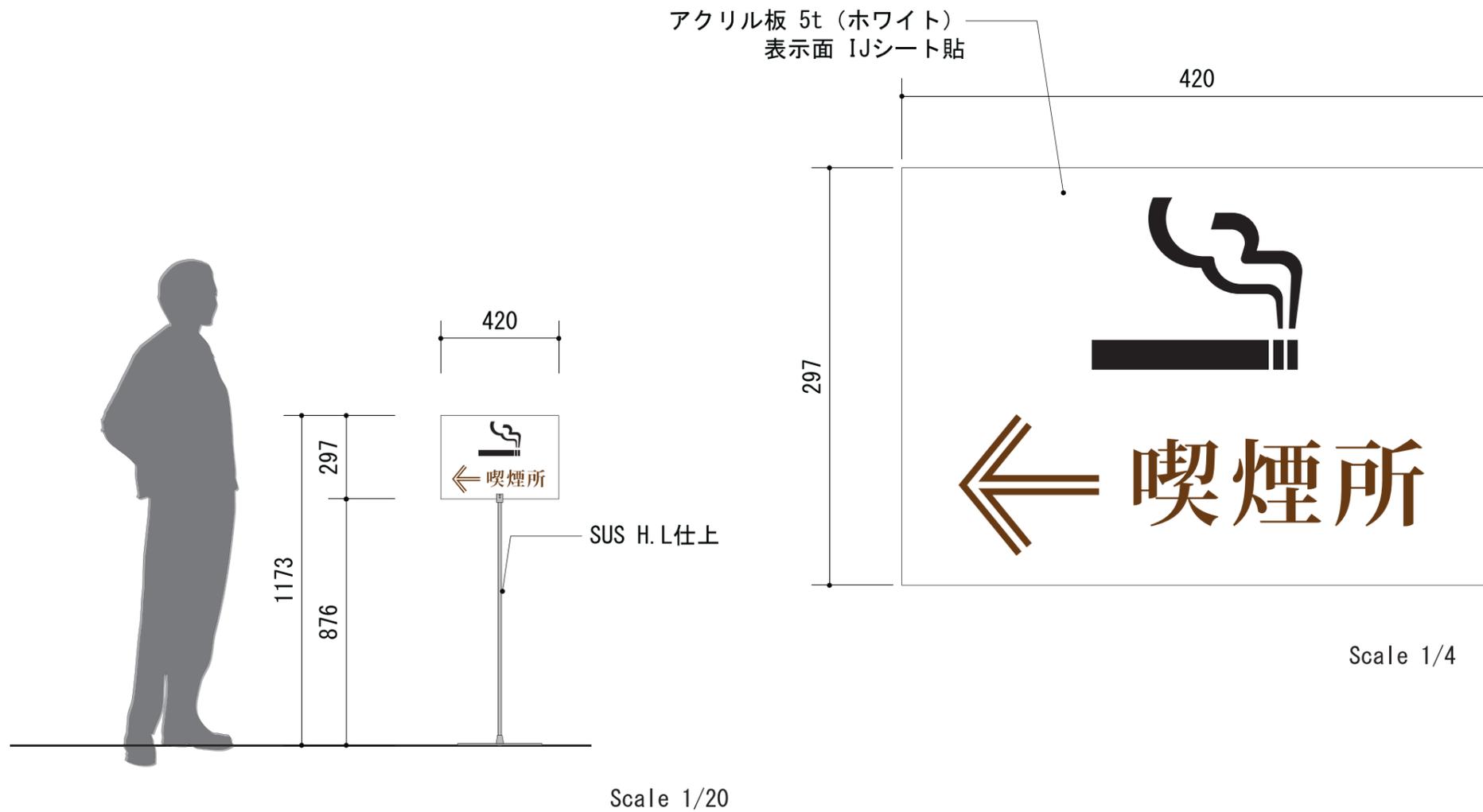
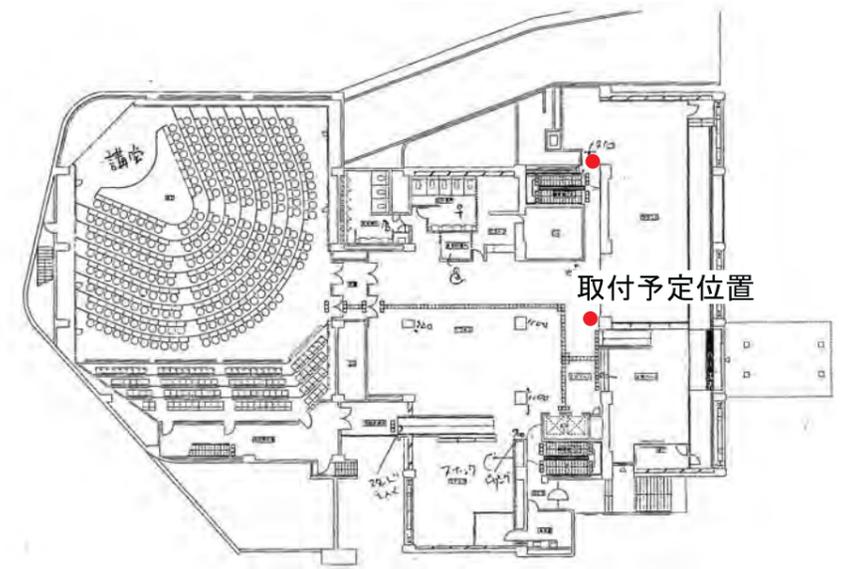
■立入禁止サイン ×2台



150305更新

| | | | | | | | |
|-------------------|----|----|------|------|------------|---------------------|--------------------|
| <p>株式会社 岡村製作所</p> | 受領 | 検図 | 設計担当 | 営業担当 | 尺度 <A3> | 顧客名 日本学術会議事務局様 殿 | 図面名称 サイン意匠図 (8) |
| | | | | | 設計年月日 | 工事名 庁舎サイン改修工事 | 図面番号 |

■矢印誘導 ×2台 (喫煙所誘導スタンドサイン)



0304更新

| | | | | | | | |
|----------------|----|----|------|------|------------|--------------------|--------------------|
| 株式会社 岡村製作所 | 受領 | 検図 | 設計担当 | 営業担当 | 尺度 <A3> | 顧客名 日本学会議事務局様 殿 | 図面名称 サイン意匠図 (9) |
| | | | | | 設計年月日 | 工事名 庁舎サイン改修工事 | 図面番号 |

暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、下記事項について入札書又は見積書の提出をもって誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、貴職の求めに応じて当方の役員名簿（有価証券報告書に記載のもの（生年月日を含む。）ただし、有価証券報告書を作成していない場合は、役職名、氏名、性別及び生年月日の一覧表）等を提出すること、及び当該名簿に含まれる個人情報等を警察に提供することについて同意します。

記

1 次のいずれにも該当しません。また、当該契約満了まで該当することはありません。

(1) 契約の相手方として不適当な者

ア 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき

イ 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき

ウ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき

エ 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき

オ 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

(2) 契約の相手方として不適当な行為をする者

ア 暴力的な要求行為を行う者

イ 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者

ウ 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者

エ 偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者

オ その他前各号に準ずる行為を行う者

- 2 暴力団関係業者を下請負又は再委託の相手方としません。
- 3 下請負人等（下請負人（一次下請以降の全ての下請負人を含む。）及び再受託者（再委託以降の全ての受託者を含む。）並びに自己、下請負人又は再受託者が当該契約に関して個別に締結する場合の当該契約の相手方をいう。）が暴力団関係業者であることが判明したときは、当該契約を解除するため必要な措置を講じます。
- 4 暴力団員等による不当介入を受けた場合、又は下請負人等が暴力団員等による不当介入を受けたことを知った場合は、警察への通報及び捜査上必要な協力を行うとともに、発注元の契約担当官等へ報告を行います。